

広報

あしや

No.975 平成19年 11月1日号
(2007年) 毎月1日・15日発行

Garden City Ashiya

発行/
芦屋市役所(広報課)
TEL.0797-31-2121 FAX.0797-38-2152
〒659-8501 兵庫県芦屋市精道町7番6号
ホームページ
http://www.city.ashiya.hyogo.jp/
メールアドレス
info@city.ashiya.hyogo.jp



庭園都市芦屋へ



岩園保護樹林(クヌギ・コナラ林)

保護樹林は市内3カ所(岩園町・六麓荘町・東芦屋町)にあり、まちの美観また風致を維持するための「緑ゆたかな美しいまちづくり条例」に基づいて指定しているものです。

これら保護樹林のうち1カ所は芦屋神社で、残りの2カ所は市が所有者からお借りして、市民の散策・休憩の場として公開されています。

保護樹林のほか、西山町の安楽寺のイチョウ・クスノキ・クロガネモチ、三条八幡神社のケヤキなどの樹木がそれぞれ保護樹に指定されています。

紅葉の季節、散策の目当てにこれらの保護樹林や保護樹を加えてみてはいかがでしょうか？

市役所北広場花壇 花苗の植え替え

花の植え替えをお手伝いいただけるかたを募集します。

■日時 11月10日(土)午前10時～<雨天の場合は、11日(日)>

■会場 市役所北側広場花壇

■申し込み 11月9日(金)までに、電話で下記へ。

※花苗は、管財・検査課で用意。

問い合わせ

管財・検査課 ☎38-2013

「市民マナー条例」 にご協力を!

■喫煙禁止区域(JR芦屋駅周辺)での喫煙には、過料2,000円

■歩行喫煙/たばこの吸い殻・空き缶のポイ捨て/犬の放し飼い・ふんの放置/落書き/夜間花火はやめましょう。

問い合わせ

環境課 ☎38-2050

受賞者プロフィール

芦屋大学ソーラーカープロジェクトチーム
(代表・中川邦夫氏)



平成4年に発足して以来、次世代エネルギーとして期待される太陽電池を使用するソーラーカーの開発・研究に取り組み、これまでに3台のソーラーカーを開発、国内外のレースで素晴らしい成績を収めてこられました。

本年も、国内大会の「DREAM CUP ソーラーカーレース鈴鹿」で総合優勝・3連覇を達成し、世界大会の「ワールドソーラーラリー」でも総合優勝・3連覇を達成する等「世界最速のソーラーカー」として、高い技術力を証明されました。

また、「地球環境保護」や「エネルギー問題」にも積極的に取り組み、平成13年からは、市内の小学校でソーラーカーを通じて環境問題を考える出張授業を行うとともに、あしや秋まつりのほか、市内で開催されるイベントにも数多く参加し、啓発活動を行ってこられました。

これらの活動は、多くの市民に夢と感動を与え、環境保護の大切さを喚起する等、市民文化の向上に大きく貢献されました。(平成4年3月発足)

小川 洋子氏
(作家)



作家として多くの文学賞を受賞し、その作品は、国内のみならず海外においても非常に高い評価を得ており、これまでに、昭和63年には「揚羽蝶が壊れる時」で海燕新人文学賞を、平成3年には「妊娠カレンダー」で芥川賞を、平成16年には「博士の愛した数式」で読売文学賞ならびに本屋大賞を、そして、平成18年には「ミナナの行進」で谷崎潤一郎賞を受賞されました。なお「ミナナの行進」は、芦屋を舞台にした作品であり、本市の魅力を広く発信することにも貢献されました。

現在、芥川賞をはじめ、多くの文学賞の選考委員を務める等、作家として文壇における確固たる地位を築かれる一方で、ルナ・ホールや市内学校園での文化事業にも積極的に参加される等、多くの市民から親しみを持たれる存在でもあります。

その創作活動は、多くの市民に深い感銘を与え、読書の素晴らしさを伝える等市民文化の向上に大きく貢献されました。(新浜町在住)

第41回 芦屋市民 文化賞

平成十九年度芦屋市民文化賞は、小川洋子氏と芦屋大学ソーラーカープロジェクトチームに決まりました。十一月三日「文化の日」に山中市長から表彰します。この賞は昭和四十二年に制定、学術・科学・教育などの研究実践や芸術・芸能・体育などの活動を通して市民文化の向上発展に貢献されたかた、また地域社会の発展に尽くされ、その功績が顕著なかたに対して市民の感謝を込めて表彰するものです。

問い合わせ 秘書課 ☎38-2000

小川洋子氏・芦屋大学ソーラーカープロジェクトチームに市民文化賞贈呈